



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 35-16, DAIKAN-CHO, HIGASHI-KU, NAGOYA, 461-0002 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題 (2011 / 2012)

国際会長 「世を照らす光となるう」
 アジア会長 「歳月はY'sをワイズ(賢者)にする」
 西日本区理事 「先頭に立ってワイズの光を輝かそう クラブで、地域で、国際社会で」
 中部部長 「前へ! 声を掛けよう」
 名古屋クラブ会長 「共に手を取り広げよう "Y'sの輪・絆"」

2012 ~ 2013 7 月 号 (No785)

7月例会プログラム

2011年度~2012年度 定期総会

と き: 2012年7月10日(火) 7:00p.m. ~ 9:00p.m.
 と ころ: 名古屋 YMCA

開会宣言	司 会	渡辺 真悟君
ワイズソング	会 長	渡辺 真悟君
聖書朗読・祈祷		木本精之助君
食 事		
年間活動行事報告	書 記	平野 実郎君
決算報告	会 計	川口 恵さん
会計監査報告	監 査	尾関 明君
会長バッジ引継		
新会長挨拶	会 長	五島 八郎君
	司 会	五島 八郎君
協議	1. 役員選出	
	2. 事業方針	
	3. 予算案 その他	
ハッピーバースディ		
ドライバースピーチ		谷川 修君
賛美歌 452		
閉会宣言	会 長	五島 八郎君

会長に就任して

五島 八郎

伝統ある当クラブの会長を、歴代の会長より受け継ぐことになりその任にはとうてい足りる者ではありませんので皆様の絶大なご協力を切にお願い申し上げます。

当クラブで学んだ、奉仕の姿勢は、毎年のクラブの諸活動への下働きや、名古屋キリスト教社会館、愛育園、さふらん園の支援などに、多くの会員が労力をささげておられる姿は実に素晴らしいと思っています。この様な奉仕が、私の視野を広げて自身の生活を豊かにしてくれることも実感しました。

今年度は、名古屋クラブより西日本区理事に成瀬晃三氏をたて一層、愛と奉仕を通じてワイズライフの向上する一年にしたいと考えます。そのためにまず会員が喜びをもって参加できるプログラムをつくりたい。そこで、目標として次のようなことを考えました。

成瀬晃三西日本区理事をバックアップ

サポートして西日本区大会を盛会裏に終えること

例会の充実

講師、食事を含めて、良い企画をたてる事に尽きると思います。

奉仕活動の充実

そとに出て行く時ほど クラブは盛り上がり楽しくなるというのが今までの経験から得られた私の感想です。キリスト教社会館や 愛育園 さふらん園など外部とのつながりを大切にしたいと思っています。

交わり充実

区、部、IBC、DBCなどの他クラブ 外国のクラブとのつながりの中で楽しく目を広げていきたいと思っています。よろしく願います。

第 2 例 会

と き: 2012年7月17日(火) 7:00p.m. ~ 8:30p.m.
 と ころ: 名古屋 YMCA
 プログラム: 8月例会について他

会 長 五島八郎 書 記 千賀 将 深谷 聡
 副 会 長 川口 恵 飯田和也 会 計 川口 恵 塩田 保
 プリテン 久保田 平野 伊左治

6月クラブ出席		B	F	6 月 個 人 出 席						第 一 例 会 (3/14)		
在 籍	27名	切手	75pt	青 木	木 本	中 野	○			メネット 飯田 伊左治 尾関 五島		
第1例会	18名	6 月	現金 0pt	飯 田	○ 久保田	○ 成 瀬	◎			財務委員会 (6/18) 渡辺		
メネット	4名			伊左治	○ 五 島	◎ 西 村	◎			事業委員会・事業主査会 (6/23) 成瀬・平野・谷川		
第2例会	11名			岩 田	M 小 谷	○ 平 野	◎			大阪泉北クラブ30周年記念例会 (6/23) 成瀬・谷川		
メネット	0名	小計	75pt	尾 関	○ 塩 田	◎ 深 谷	○			西日本区大会 (6/9-6/10)		
ゲスト・ピクチャー	0名	累 計 (7 ~ 6 月)	切手 2170pt	小 尾	○ 鈴 木	功 水 谷	○			飯田 岩田 尾関 小尾 加藤(明) 川口		
メーキャップ	1名			加藤明	◎ 千 賀	○ 渡 辺	◎			川本 久保田 五島 小谷 塩田 千賀 相馬		
出席率	%			現金	2200pt	加藤晃	相 馬	○			谷川 中野 成瀬 西村 平野 深谷 渡辺	
メネット会	7名			累計	24170pt	川 口	◎ 谷 川	○			メネット 飯田 尾関加藤(朱) 小谷 西村 長井	
ゲスト・ピクチャー	0名			川 本	寺 田	○				○第1 ○第2 ◎第1・第2 Mメーキャップ		

■■■ 第1例会レポート ■■■

と き：2012年6月13日(水) 6:30p.m.～8:30p.m.
ところ：名古屋YMCA

6月の例会は、次年度の各委員会の方針を作成するために、参加者が5つのグループに分かれて、各委員会の本年度の反省と次年度に対する対応策を協議しました。そして、各グループの代表者が協議内容を報告しました。詳細は後日、報告されると思いますが、その中で特に重要であると感じた点について、報告させていただきます。第一は、例会の内容を充実させて楽しい例会とする。第二は、ホームページを更に活用する。第三は、最近のオークションでは、物が集まり難しく、収入が減少しているの、その方法、それに代わる催し等を検討すべきである。その他に様々な重要なことが検討されました。今後、検討内容を如何に実現していくかということが重要です。

.....

■■■ 第2例会レポート ■■■

と き：2012年6月25日(月) 19:00～
ところ：名古屋YMCA

1) 例会日変更の件

7月より第一例会は第2火曜日 18時30分～20時30分。
第二例会は第3火曜日 19時～20時に変更する。
但し、7月第一例会のみ 19時～21時

2) 次年度献金について

次年度理事ゴールに合わせ予算立てする。

- ・ Yサ・ユース ￥1,500 ・ BF \$ 15
- ・ TOF \$ 16 ・ FF ￥800
- ・ CS ￥1,500 ・ RM ￥800

レートは11月西日本区役員会で決定予定。

3) 2012-2013年度予算

・ 次年度名古屋クラブ29名確認

(内：正会員24名、功労会員1名、若年会員1名、特

本日の例会には、次期中部部長である荒川文門さんと杉山弘時さんが出席されて、今年度の中部部会の内容を説明されて、出席するように勧められました。

また、本日の例会では、西日本区大会の報告があり、成瀬晃三さんが理事となられ、成瀬理事をサポートする方々についての報告がありました。更に、名古屋ワイズのプリテンが優秀クラブ賞を受賞されたことが報告されました。プリテン委員の献身的なご協力が実を結んだのだと思われます。そして、相馬静香さんのドライバースピーチでは、世界につながるワイズによって、更に国際交流の機会を求めていくことが勧められました。

この例会において、名古屋ワイズの会費を35歳以下は、半額とすることが出席者全員の賛成により可決されました。渡辺真悟会長による最後の例会が、非常に有意義であったと思います。渡辺会長の一年間のお働きに対して心より感謝いたします。 (寺田 仁計)

- 別メネット2名、連絡スタッフ1名)
- ・ 区役員活動費の内訳を確認して予算を組む。
- 4) 半年報について
クラブ書記が部長に提出する。千賀君担当。
- 5) オークションについて
次年度は例年通りプログラムとして開催。
- 6) 会費改定について
6月第一例会で承認された若年会員の月額会費を半額、特別メネットの会費は2000円とし、会則の改訂をする。
- 7) その他
 - ・ 次年度は、当クラブより理事輩出でもあり、来年の西日本区大会に聖岩クラブに参加呼びかける。
 - ・ 8月中部部会参加者を7月の例会で確認する。
 - ・ 8月～11月第一例会プログラムは卓話予定。講師の依頼は谷川君が担当する。
 - ・ 12月クリスマス例会の会場を塩田君に依頼。
 - ・ 7月第一例会ニコボックスをユースコンボケーションに参加する坂倉コメットの支援金とする。

月	第 一 例 会		第 二 例 会	
7	10日(火) 19:00～	総会	17日(火)19:00～	役員会
8	7日(火) 18:30～	卓話	21日(火)19:00～	役員会
9	11日(火) 18:30～	卓話	18日(火)19:00～	役員会
10	9日(火) 18:30～	卓話	16日(火)19:00～	役員会
11	13日(火) 18:30～	卓話	20日(火)19:00～	役員会
12	8日(火) 18:00～	クリスマス例会	18日(火)19:00～	役員会

西日本区大会に参加して

川 本 龍 資

第 15 回 西日本区大会びわこ大会

2012 年 6 月 9 日・10 日

滋賀県立文産業交流会館・長浜ロイヤルホテル・長浜文化芸術会館

去る6月9日・10日に開催された、「第15回西日本区大会びわ湖大会」に名古屋クラブ総勢26名(メン20名・メネット6名)で参加！次期理事輩出クラブとしての自覚がこの参加人数に反映されていることで、名古屋クラブの各メン・メネットが「ワイズの綱領と目的」に則り活動されている事の現われを感動の内に覚えながら、大会に臨ませていただいた。

名古屋クラブメンバーの多くのメン・メネットが、次期西日本区の働きや来年の名古屋大会準備でお忙しい中、他住ゆえフリーな立場の私にできる事として、「区大会なるものの全体の流れをつかむ事で来年の名古屋大会を成功に導く一助になれば」との思いで、プログラムのフル参加を今回の主目的とし、①本大会の前日に開催されたチャリティーゴルフコンペ・前夜祭、②大会当日午前開催の準備役員会・連絡主事の会、③本大会1日目・懇親会・フェロシップアワー・続フェロシップアワー？(長浜クラブメンバーとの)、④聖日礼拝・本大会2日目、⑤本大会終了後の紀の川クラブとのDBC昼食会、以上全てのプログラムを体感させていただいた。

大会テーマを「人と人とのシンフォニー 響かそうワイズメン in びわ湖」に相応しく、生演奏での多岐に亘る音楽が各プログラムに織り込まれていたのは印象的であった。

900名規模の大会を人口12万余の地方都市である長浜市にて実施するという、大きな命題に対し、大きな混乱もなく



成瀬新理事挨拶

無事開催・終了できた事は、実行委員の皆様の綿密な事前準備、当日のねんごろな対応によるものと、心からの敬意を表する。

我々にとっての今大会の最大関心イベントは、何と云っても大会2日目「理事・役員引継式」であろう。壇上での次期理事成瀬メンとキャビネットが、現浅岡理事からの引継ぎのセレモニーが厳粛に行われるのを目の当たりに見たクラブのメン・メネット各位が、この重責を分かち合う同働者としてこの1年間活動する事を確認した時と確信する。

以上参加目的及び感想をまとめてみたが、それにしても同じ思いを持った仲間が全国から集合する区大会での人との出



紀の川クラブのメンバーと共に

会いは、なんと楽しい事か！特に、チャリティーゴルフからご一緒いただいた長浜クラブの皆さん、連絡主事の会にてお話しさせていただいたY M C A主事の皆さんの親しい交わりを感謝する。又、次期東日本区ホスト「もりおかクラブ」の皆さんには花巻大会での再会を固く誓いあった。成瀬理事の鞠持ちにて是非参加させていただきたいと願っている。来期中部交流事業主査を仰せつかった者として、今回の体験を通じ、「交流」=出会い→楽しみ→新発見→自己研鑽→・・・！ワイズの醍醐味を共に味わう事が出来ればと願う。

東日本大震災被災地訪問報告

百聞は一見に如かず

次期西日本区として東日本大震災復興支援の打合せを兼ね、成瀬次期理事に同行して東北を訪問した。四国4県ほぼ同じの面積の岩手県へは今年度の西日本区事業としてプレハブを贈った事もあり、宮古市を中心に訪問しました。島崎藤村の「夜明け前」ではないが岩手はすべて山の中と言ったような感じで、前が海、後ろは山の立地条件で沿岸部の町が被害を受けた状況が良く分かった。また、宮城では逆に平野が災いして広範囲に被害を受け、家屋の殆どが失われた町全体が静寂に包まれ、風と鳥のさえずりの音のみの中に立ち、今後私たちが何をすれば良いのかを考えさせられた一瞬だった。

今までメディアを始め、多くの方から話を聞き、頭の中では何となく理解していたが、その地に立ち、目の当たりして始めて実感出来た事に恥ずかしさを覚え、区・部・クラブ・個人と様々な活動を通し協力して行きたい。

この視察には、大阪西クラブの島平ワイス、亀井ワイスが同



岩手県宮古市の教会にて

行してくださり、また盛岡クラブ、仙台クラブ、仙台青葉城クラブ、仙台広瀬川クラブの多くの皆様のご協力と、盛岡YMCAスタッフ、仙台YMCAスタッフのお力添いで盛り多い物となりました事本当にありがとうございました。少しづつ着実に一歩前進出来る様に協力して参ります。

最後に現地の皆さんが、今のこの現状を見て欲しい。被災家屋等を取り壊し、町が変わってしまう前に一度来てくださいと仰っていた。もし時間が許せば東北の現状と復興する様子をその場に立ち感じてください。百聞は一見にしかず。次へつながるアイデアが出てくるはずです。どうか宜しくお願いします。

追伸

名古屋YMCA職員の遠藤さんは、実家が仙台ということもあり、休みを利用して里帰りをされた時も仙台YMCAを始め多くの現場で献身的に働いて居られたと聞き、この場をお借りして報告させていただきます。(平野実郎)



宮城県閉上(ゆりあげ)地区

2012年度～2013年度 各担当一覧

Table with 5 columns: 卷頭言執筆, 第一例会司会, ドライバー, プリテン第一例会レポート. Rows list monthly assignments for 2012 and 2013.

今月の聖句

「わたしの兄弟たち、自分は信仰を持っていると言う者がいても、行いが伴わなければ、何の役に立つでしょうか。もし、兄弟あるいは姉妹が、着る物もなく、その日の食べ物にも事欠いているとき、あなたがたのたれかが、彼らに、「安心して行きなさい。温まりなさい。満腹するまで食べなさい」と言うだけで、体に必要なものを何一つ与えないなら、何の役に立つでしょうか。」

ヤコブの手紙 2:14～16

西村 清

いよいよ、西日本区の成瀬理事が誕生しました。6月9、10日に長浜で開かれた西日本区大会で、理事引継ぎ式があり、理事としての方針の要点を3つにまとめ、現場、青年、国際と説明されました。現場、すなわち必要とされる所で奉仕の業をなすこと、青年、すなわちYMC Aでもワイズメンでも若者、青年を中心とした活動へとシフトしていくことこそ大切であるということ、そして国際、すなわちこれら愛と奉仕の業は世界につながり、国際的、普遍的真理であるという。

また、西日本区大会の日曜礼拝で、道城献一牧師（近江兄弟学園園長で、私自身のアメリカ留学以来の友人）の説教で、おもしろい譬えを話された。教会には言葉が多すぎる。

教会は「教える会」と書くが、むしろ協会と言うべきではないか。現場、すなわち実践（言葉の前に実践を）を大切すべきではないか、ということです。

協会の協は十字架を皆の小さな力を合わせて担うという字だと、寓意的解釈ではあるが、おもしろい理解の指摘でした。まさに言葉ではなく、実践こそ求められているのが今の社会です。ワイズの働きもまた、同じように、「愛と奉仕」、すなわち、愛の心をもって、奉仕に励むということでもあるのです。

このヤコブ書は宗教改革者のルターは「わらの書簡」として、あまり重んじなかったということがあります。極めて神学的な議論からですが、この背後に、「われわれが救われるのは行いによるのではなく、ただ信仰による」と主張したからです。法然や親鸞が主張した、「ただ念仏をとこなえるだけで救われる」という背景に、苦行、難行によってしか救われないと言われていたことに対する「新しい主張」であったのです。

「先頭に立ってワイズの光を輝かそう」という西日本区理事方針を受けて、「光輝く」活動を盛り上げていきたいと願っています。

『ワイズメンの賢い話』(No193)

『苦難の中で』

「昨年、東日本大震災以来、大震災のためだけではなく、世界的な経済的な悪化ということもあって、日本はしばらく厳しい時代が続くようだね。「そうだね、なかなか先が見えないということは事実のようだけど、まだ厳しい状態にあると実感している人はあまり多くはないのではないかな」。「しかし、年よりが自分の人生を振り返ってみると自分の人生の中で、必ず厳しい苦難の時があったことを思い出すね。特に戦前生まれの者にとっては、まだ子供ではあったけど、戦時中の体験は厳しかったね。「そうだね。世間的なことばかりでなくて、個

人的に厳しい苦難に出会うということもあるね」。「そういうことについて、聖書には、なかなか素晴らしい教えがあるよ。私たちが、苦難に出会った時に、必死になって頑張るならば、忍耐することが出来るようになるのだよ。そして、その忍耐が練達を生み出すのだよ。この練達ということは、苦難に対して、適切に対応する能力ということだよ。そうすれば、苦難の中であって、更に新しい希望が生まれてくるのだよ。しかも、苦難が厳しければ厳しいほど、希望は大きくなるのだよ。だから、ゼビ、ローマの信徒への手紙5章3節を覚えてほしいのだよ。それは「苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生む」ということだよ」。(寺田仁計)

会計より 会費納入 のお願い

会費は月額 7,000 円、年額 84,000 円です。(功労会員と特別メネット会員は年額 36,000 円です)
会費の納入は右記口座へ振込にてお願いします。
できるだけ6ヶ月分 42,000 円を7月と1月に納入して下さるよう、お願いします。(3ヶ月分

ずつ納入される方は7月10月、1月、4月に納入して下さい)

ゆうちょ銀行 記号 12120 番号 82306781
なまえ ナゴヤワイズメンズクラブ



Menettes of Nagoya Y's Men's Club

メネット 6 月例会報告

と き：2012年6月16日(土) 11:00am.~2:00pm.
 ところ：ランの館
 出席：飯田 伊左治 尾関 加藤(朱) 加藤(邦)
 久保田 五島 長井 西村 深谷

総会報告

- 議題 1. 前期活動・会計報告
 2. 今期会長・係・月当番・愛美当番を決める
 特別に二期連続で会長をお引き受けくださる飯田さんに感謝。他に会計と会長補佐3名を置き、執行委員とする。

成瀬理事の今期は特にメンの例会、行事に出来るだけ協力参加することを確認しました。

帰宅は、お手製のマーメイドと、新鮮な山採りワラビのお土産付きでした。雨の中、重い荷物を本当に有難うございました。(西村 牧子)



メネット会 2012年7月~2013年6月プログラム

月日	プログラム	担当連絡係他	愛実の会食事奉仕	プリテン
7/10(水)	メン総会	飯田	7/14 加藤(朱) 加藤(邦)・西村	五島
8/26(日)	中部部会メネットアワー	飯田	8/11 尾関・西村・深谷・長井	尾関
9/15(土)	小旅行	加藤(邦)・伊左治・西村		
10/20(土)	手芸	長井		長井
11/17(土)	愛実の会クリスマス準備	加藤(朱)		加藤(朱)
12/8(土)	愛実の会クリスマス	加藤(朱)		伊左治
1/19(土)	女正月	深谷		
2/16	未定			
3/16(土)	メネットナイト準備	久保田		久保田
4/9(火)	メネットナイト	飯田		
5/18(土)	未定			
6/22・23	西日本区大会	飯田		
6/	メネット総会			

会長・飯田 会計・五島 中部メネット主査・荒川

7月メネット会ごあんない

と き 2012年7月10日(水) 7:00p.m. (時間に注意)
 ところ 名古屋 YMCA

7月は、メンの総会に出席することでメネットの7月例会とします。出席される方は、中野さんへ連絡して下さい。

7月14日(土) 愛実の会奉仕 加藤(朱)・加藤(邦)・西村

ご挨拶

飯田純子

一年間メネットの皆様 お疲れ様でした。そしてメンの方々ありがとうございました。

- 1) 名古屋メネット会の主な活動は、愛実の会食事法氏でした。他クラブのメネット、元メネットさんに加わっていただけ、また愛実のクリスマスには3名のメンにギター伴奏などで、応援していただきました。
- 2) 2月には、尾関メネットが特別メネットとして、復帰されました。心に残る1年でした。
- 3) 西日本区メネット事業では、東日本大震災で被災された方々や西日本区地区 YMCA ボランティアリーダーの活動費支援をしました。

再度1年間メネット会長を務めさせていただくことになりました。引き続きメネット会長を受けるに当たって、活動がマンネリ化し過ぎないかなど、不安がありました。しかし、全員の方々から「支えるから」との力強い言葉に後押しされお受けしました。

今期のメネット活動は、一人一役を担いプログラムを担当、プリテンなど全員が交替で取り組むことを申し合わせました。今年度の西日本メネット事業方針は「東日本大震災救援の長期化が予想されるなかで被災者に寄り添うための支援「こころのケア」を考えるプログラム実施協力したいと思います。

今期は、成瀬メンが西日本区理事を勤められます。また、野村メネット事業主任にも協力・支援したいと思います。

.....

ハッピー・バースデー

メン

メネット

7月 16日 小尾 雅彦君 7月 9日 川本 清美さん
 21日 尾関 静枝さん

IBF

切手

鈴木武二君 75pt